

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2025年度 パフォーマンス向上会議情報(2026年3月6日(金)分)

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2026年3月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【屋外放射線監視盤におけるモニタリングポスト(MP-5)の指示不良について】 当社社員が、屋外放射線監視盤の指示精度試験を実施したところ、モニタリングポスト(MP-5)について、指示計の値に不具合があることおよび警報が正常に動作しないことを確認。 なお、当該箇所の空間線量については周辺放射線監視用データ収集処理装置(環境ミニコン)にて監視が可能であることから影響なし。 今後、当該指示計の修理を実施予定。</p>	GⅢ	3月2日
2	<p>【フォークリフトの定期自主検査台帳等の未作成について】 当社社員が、フォークリフトの交換を検討していたところ、1台のフォークリフトについて、社内マニュアルで定められている定期自主検査台帳および冷媒漏えい点検整備記録簿が未作成であることを確認。 なお、当該フォークリフトは法令に基づく点検は実施しており点検記録は保管されている。また、冷媒についても漏えい点検および整備記録は作成されており、確認を実施していた。 今後、社内マニュアルに基づく定期自主検査台帳等の作成を実施予定。</p>	GⅢ	3月2日